



平成 24 年 4 月 19 日

各 位

会 社 名 住友軽金属工業株式会社
代表者名 社 長 山内 重徳
(コード番号 5738 東証・大証第 1 部)
問合せ先 経理部長 坂上 淳
(TEL. 03-3436-9771)

投資有価証券評価損及び繰延税金資産の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり、投資有価証券評価損及び繰延税金資産を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、平成 24 年 2 月 9 日に公表しました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 投資有価証券評価損の計上

(1) 連結決算

当第 4 四半期会計期間において、投資有価証券評価損 5,068 百万円を計上いたしました。

これは、株価の回復に伴う投資有価証券評価損の戻入益 1,195 百万円がありましたが、連結子会社の保有する投資有価証券について実質価額の下落に伴う評価損 6,263 百万円が発生したことによるものであります。

その結果、平成 24 年 3 月期の投資有価証券評価損は 6,326 百万円となりました。

(2) 単体決算

当第 4 四半期会計期間において、株価の回復に伴う投資有価証券評価損の戻入益 1,178 百万円を計上した結果、平成 24 年 3 月期の投資有価証券評価損は 3 百万円と僅少になりました。

平成 24 年 3 月期第 4 四半期における投資有価証券評価損

	連 結	単 体
平成 24 年 3 月期第 4 四半期会計期間(平成 24 年 1 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額(=A-B)	5,068 百万円	△1,178 百万円 (△:戻入益)
(A)平成 24 年 3 月期(平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	6,326 百万円	3 百万円
(B)直前四半期(平成 24 年 3 月期第 3 四半期)累計期間(平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	1,258 百万円	1,182 百万円

※ 四半期における投資有価証券の評価方法は洗替え方式を採用しております。

※ 当社の決算期末は 3 月 31 日です。

2. 繰延税金資産の計上

今後の業績の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、連結決算及び単体決算において以下のとおり繰延税金資産を追加計上し、税金費用についても同額戻入することを見込んでおります。

繰延税金資産追加計上額 (税金費用の戻入額)	5,700 百万円
---------------------------	-----------

3. 業績予想の修正

(1)平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	255,000	11,200	8,200	6,500	11.71
今回修正予想（B）	255,000	12,100	9,600	7,700	13.87
増減額（B－A）	-	900	1,400	1,200	
増減率（％）	-	8.0	17.1	18.5	
(ご参考) 前期実績(平成23年3月期)	259,476	15,595	11,466	7,189	16.64

(2)平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	165,000	6,200	10,000	18.01
今回修正予想（B）	165,000	6,700	17,200	30.99
増減額（B－A）	-	500	7,200	
増減率（％）	-	8.1	72.0	
(ご参考) 前期実績(平成23年3月期)	193,557	8,318	6,353	14.70

(3)修正の理由

①連結決算

業況の改善に伴い営業利益・経常利益ともに増加いたします。

また、特別損失として投資有価証券評価損を計上いたしますが、繰延税金資産の追加計上に伴う税金費用の戻入などにより、当期純利益は前回発表予想を上回る見込みです。

②単体決算

経常利益が増加したことに加え、税金費用の戻入及び投資有価証券評価損の戻入益の発生などにより、当期純利益が大幅に好転いたします。

(注)本資料の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と大きく異なる場合があります。

以 上